

増車

赤字の箇所を記入して下さい

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北陸信越運輸局富山運輸支局長 殿

住所 **富山市新庄町馬場 8 2**
氏名又は名称 **有限会社 富山運輸支局**
代表者 **運輸 太郎**
連絡先 **076-423-0893**

一般貨物自動車運送事業の事業計画変更（事業用自動車の数）事前届出書
貨物自動車運送事業法第9条第3項及び同法施行規則第6条の規定によりお届けいたします。

1. 氏名又は名称及び住所並びに代表者氏名

同上

2. 変更しようとする事項
各営業所に配置する事業用自動車の種別ごとの数
(**増車** ・ 減車)

3. 増車（減車）の実施予定日
令和〇〇年〇〇月〇〇日

4. 変更を必要とする理由
輸送量の増加に対応するため

□営業所別の事業用自動車の数 (単位：両)

営業所名	新					旧				
	普通	小型	牽引	被牽引	計	普通	小型	牽引	被牽引	計
富山	4	2	1	1	8	4	1			5
合計	4	2	1	1	8	4	1			5

※合計欄には富山運輸支局管内に所在する全営業所の合計車両数を記載すること。

□増車（減車）車両の明細

増減の別	営業所名	種別	車名	年式	最大積載量	登録番号又は車台番号	車体の形状	備考
増車	富山	小型	日野	H29	2,540 kg	XZU〇〇-〇〇〇〇〇	キャブオーバ	
増車	富山	牽引	三菱	R7	15,000 kg	富山100き〇〇〇〇	トラクタ	
増車	富山	被牽引	東邦	R2	26,900 kg	01〇〇〇〇〇〇〇〇	セミトレーラ	
					kg			
					kg			

※記入欄が不足する場合には別紙に記載し添付すること。

□自動車車庫の位置及び収容能力

営業所名	自動車車庫の位置	収容能力	収容能力合計
富山	富山市新庄町馬場 8 2	1 0 0 0 m²	1 5 0 0 m²
	富山市新庄町馬場 1 0 0	5 0 0 m²	
		m ²	

□車庫の必要面積及び収容状況（概算）

積載トン数	1両あたり必要収容能力	車両数	必要面積	合計必要面積
7.5 t 超	38 m ²	両	m ²	1 9 2 m²
7.5 t 以下	28 m ²	4 両	1 1 2 m²	
2 t ロング	20 m ²	両	m ²	
2 t 以下	15 m ²	2 両	3 0 m²	
牽引車	20 m ²	1 両	2 0 m²	
被牽引車	30 m ²	1 両	3 0 m²	

比較して車庫に収まるか確認します。

※合計必要面積が収容能力合計の90%を上回る場合は別紙保有車両明細を添付すること。

減車

赤字の箇所を記入して下さい

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北陸信越運輸局富山運輸支局長 殿

住所 富山市新庄町馬場 8 2
氏名又は名称 有限会社 富山運輸支局
代表者 運輸 太郎
連絡先 076-423-0893

一般貨物自動車運送事業の事業計画変更（事業用自動車の数）事前届出書
貨物自動車運送事業法第9条第3項及び同法施行規則第6条の規定によりお届けいたします。

1. 氏名又は名称及び住所並びに代表者氏名

同上

2. 変更しようとする事項
各営業所に配置する事業用自動車の種別ごとの数
（増車・減車）

3. 増車（減車）の実施予定日
令和〇〇年〇〇月〇〇日

4. 変更を必要とする理由
輸送量の減少に対応するため

□営業所別の事業用自動車の数 (単位：両)

営業所名	新					旧				
	普通	小型	牽引	被牽引	計	普通	小型	牽引	被牽引	計
富山	4	1			5	4	2	1	1	8
合計	4	1			5	4	2	1	1	8

※合計欄には富山運輸支局管内に所在する全営業所の合計車両数を記載すること。

□増車（減車）車両の明細

増減の別	営業所名	種別	車名	年式	最大積載量	登録番号又は車台番号	車体の形状	備考
減車	富山	小型	日野	H29	2,540 kg	富山400あ〇〇〇〇	キャブオーバ	
減車	富山	牽引	三菱	R7	15,000 kg	富山100き〇〇〇〇	トラクタ	
減車	富山	被牽引	東邦	R2	26,900 kg	富山100え〇〇〇〇	セミトレーラ	
					kg			
					kg			

※記入欄が不足する場合には別紙に記載し添付すること。

□自動車車庫の位置及び収容能力

営業所名	自動車車庫の位置	収容能力	収容能力合計
		m ²	m ²
		m ²	
		m ²	

□車庫の必要面積及び収容状況（概算）

積載トン数	1両あたり必要収容能力	車両数	必要面積	合計必要面積
7.5 t 超	38 m ²	両	m ²	m ²
7.5 t 以下	28 m ²	両	m ²	
2 t ロング	20 m ²	両	m ²	
2 t 以下	15 m ²	両	m ²	
牽引車	20 m ²	両	m ²	
被牽引車	30 m ²	両	m ²	

※合計必要面積が収容能力合計の90%を上回る場合は別紙保有車両明細を添付すること。